

令和2年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間令和2年4月1日～令和3年3月31日

| | |
|-------|------------------------------------|
| 施設名 | 大和市深見中児童館 |
| 指定管理者 | 大和市コミュニティセンター深見中会館管理運営委員会 会長 岡田 信次 |
| 指定期間 | 平成29年4月1日～令和4年3月31日 |

1. 事業報告概要

【業務実施状況】

・児童館施設の承認に関する業務

(単位:人)

| 児童館名 | 幼児 | 小学生 | 中学生 | その他 (高校生付 添父母等) | 合計 | 1日平均 | 開館日数 (日) |
|------|----|-----|-----|-----------------------|-----|------|-------------|
| 深見中 | 3 | 750 | 12 | 11 | 776 | 3 | 229 |

・児童館の事業および管理運営に関する業務

火曜日～金曜日と日曜日正午～午後5時30分まで、土曜日は午前10時～午後5時30分まで(月曜日と12月29日～1月3日の休館日を除く)職員1名以上の常時配置、児童館としての自主事業の実施および児童の遊びや生活の指導、施設内巡回、消防訓練の実施、施設内の安全確保について仕様書に定めるとおり適切に実施した。

・自主事業の計画及び実施(主な事業)

| 事業名 | 開催期間 | 参加者数 |
|----------------------|----------|------|
| 新一年生歓迎会 | 休館 | |
| 母の日工作 | 休館 | |
| 父の日工作 | 休館 | |
| 七夕飾り工作(短冊作成等) | 7/1～8 | 10人 |
| 七夕のつどい | 中止 | |
| 夏の工作(ティッシュボックスカバー) | 7/14～8/6 | 19人 |
| 夏まつり | 8/7～23 | 47人 |
| おたのしみ週間(釣りゲーム) | 9/17～23 | 17人 |
| ハロウィン週間(ハロウィンバスケット) | 10/17～31 | 17人 |
| ふれあい広場(深見大和地区民児協と共催) | 中止 | |
| クリスマス工作(クリスマス飾り) | 11/14～24 | 14人 |
| クリスマス会 | 中止 | |

| | | |
|----------------------|------------|-----|
| おたのしみ週間(釣りゲーム) | 12/17~25 | 25人 |
| 干支工作(牛さんの鏡餅) | 12/13~1/10 | 8人 |
| 節分週間(ストラックアウト・くじ引き) | 1/26~2/21 | 15人 |
| 春の工作(ハーバリウム) | 2/18~3/3 | 8人 |
| ひなまつり週間(坊主めくり(百人一首)) | 3/2~7 | 11人 |

【業務実施状況に関する補足説明】

新型コロナウイルス感染防止対策として令和2年4月1日から6月30日まで休館したことにより開館日数及び利用者数が減少しています。

2. 収支決算概要

(単位:円)

| 収 入 | | 支 出 | |
|--------------------------|-----------|---|-----------|
| 指定管理料 (市が指定管理者に払った金額) | 2,757,000 | 雇用関連経費 (指定管理者が雇用している職員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額) | 2,541,331 |
| 雑入 (預金利息等) | 0 | 事業費 (指定管理者がイベント等事業実施のために支出した金額) | 215,669 |
| 収入計(①) | 2,757,000 | 支出計(②) | 2,757,000 |

| | |
|------|---|
| 収支決算 | 0 |
|------|---|

【収支決算に関する補足説明】

特になし

3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、令和3年2月に利用者アンケートを実施し、令和2年度事業について利用者より意見聴取を行いました。

| |
|---|
| <p>評価の視点1:施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の管理・運営については、条例等に則り適切に行われています。 コロナ禍の中においても、一定数の子どもたちが利用しており、安全安心な居場所として、子どもたちが児童館を利用している点を高く評価します。 利用者アンケート「スタッフの対応」について、継続して高い水準を維持している点を評価します。 |
| <p>評価の視点2:施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか</p> <ul style="list-style-type: none"> コロナ感染予防で大きなイベントの実施が難しい中、様々な工作を実施し、利用者が児童館に継続して通える取り組みをしている点を評価します。 コロナ感染予防対策を万全に実施したうえで、児童に人気の卓球を行わせていることについて高く評価します。 |
| <p>評価の視点3:施設の適切な維持及び管理が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常の清掃が適切に行われているほか、施設を維持するための取り組みが見られます。 |
| <p>評価の視点4:施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の管理運営を安定的に行う上で十分な人員配置及び財務状況と判断します。 指定管理会計の収支決算は適切に処理されています。 |